

実技教育実施記録表（航空機曳航）

氏名		大学	年生	実施場所	年 第 期コース		
科 目 (計画回数)	実 施 項 目	月/日		判定 良・否	飛行 時間	実技教官 署 名	
1. 空中操作 場周飛行 離着陸 (同乗4回) 気象条件 により課目の 組み合わせ は変更でき る。 選択式の科目 は、最低1回 以上実施す る。	1. 失速1・失速2・低速飛行・最良滑空速度・通常又は横風離着陸					分	
	2. 失速1・失速2・最小沈下速度・地上目標中心の旋回・通常又は横風離着陸					分	
	3. 失速3・失速4・地上目標中心の旋回・横滑りからの着陸					分	
	4. 失速3・失速4・ソアリング・急旋回 通常又は背風着陸					分	
2. 緊急操作 (同乗1回)	1. 曳航不調又は索切れ処置・場外着陸要領					分	
						分	

単独飛行訓練の技量を確認しました。 日付 年 月 日 担当教官

3. 総合演習 単独訓練 (単独2回) 技能査定 (同乗1回)	1. 単独訓練、科目組合せ、指定地着陸					分	
	2. 単独訓練、科目組合せ、指定地着陸					分	
	3. 技能査定、審査要領、指定地着陸					分	
計	同乗飛行 回、 時間 分	単独飛行 回、 時間 分					
教官所見							
年 月 日、主席実技教官又は審査立会教官 署名 印							
(補備教育)						分	
技能審査	回、 時間 分	養成課程合計	回、 時間 分				
年 月 日、主席実技教官又は審査立会教官 署名 印							
連盟事務局確認欄	管 理 者	日本学生航空連盟 専務理事					印

様式 9 - 3

注：失速は旋回中ダイブ閉、直線中ダイブ開のそれぞれ初期失速、完全失速の4種類を行う。

失速科目の組み合わせ

- | | |
|---------|-------------------------|
| 1. 失速 1 | 進入形態—旋回中—ダイブ閉—初期失速と回復操作 |
| 2. 失速 2 | 進入形態—旋回中—ダイブ閉—完全失速と回復操作 |
| 3. 失速 3 | 着陸形態—直線中—ダイブ開—初期失速と回復操作 |
| 4. 失速 4 | 着陸形態—直線中—ダイブ開—完全失速と回復操作 |